

死刑廃止の歩み（1976年以降）

1976	ポルトガル ：すべての犯罪に対して廃止
1978	デンマーク ：すべての犯罪に対して廃止
1979	ルクセンブルク、ニカラグア、ノルウェー ：すべての犯罪に対して廃止 ブラジル、フィジー、ペルー ：通常犯罪のみ廃止
1981	フランス、カーボベルデ ：すべての犯罪に対して廃止
1982	オランダ ：すべての犯罪に対して廃止
1983	キプロス、エルサルバドル ：通常犯罪のみ廃止
1984	アルゼンチン ：通常犯罪のみ廃止
1985	オーストラリア ：すべての犯罪に対して廃止
1987	ハイチ、リヒテンシュタイン、ドイツ民主共和国¹ ：すべての犯罪に対して廃止
1989	カンボジア、ニュージーランド、ルーマニア、スロベニア² ： すべての犯罪に対して廃止
1990	アンドラ、クロアチア³、チェコスロバキア連邦共和国⁴、ハンガリー、 アイルランド、モザンビーク、ナンビア、サントメ・プリンシペ ： すべての犯罪に対して廃止
1991	マケドニア ：すべての犯罪に対して廃止
1992	アンゴラ、パラグアイ、スイス ：すべての犯罪に対して廃止
1993	ギニアビサウ、香港⁵、セーシェル ：すべての犯罪に対して廃止
1994	イタリア ：すべての犯罪に対して廃止
1995	ジブチ、モーリシャス、モルドバ、スペイン ：すべての犯罪に対して廃止
1996	ベルギー ：すべての犯罪に対して廃止
1997	ジョージア、ネパール、ポーランド、南アフリカ ：すべての犯罪に対して廃止 ボリビア ：通常犯罪のみ廃止
1998	アゼルバイジャン、ブルガリア、カナダ、エストニア、リトアニア、 英国 ：すべての犯罪に対して廃止
1999	東ティモール、トルクメニスタン、ウクライナ ：すべての犯罪に対して廃止 ラトビア ：通常犯罪のみ廃止
2000	コートジボワール、マルタ共和国 ：すべての犯罪に対して廃止 アルバニア ：通常犯罪のみ廃止
2001	ボスニア・ヘルツェゴビナ ：すべての犯罪に対して廃止 チリ ：通常犯罪のみ廃止
2002	キプロス、ユーゴスラビア（コソボ、モンテネグロを含めたセルビア）⁶ ： すべての犯罪に対して廃止
2003	アルメニア ：すべての犯罪に対して廃止
2004	ブータン、ギリシャ、サモア、セネガル、トルコ ：すべての犯罪に対して廃止
2005	リベリア、メキシコ ：すべての犯罪に対して廃止
2006	フィリピン ：すべての犯罪に対して廃止

2007	アルバニア、クック諸島、キルギスタン、ルワンダ ：すべての犯罪に対して廃止 カザフスタン ：すべての犯罪に対して廃止
2008	ウズベキスタン、アンゴラ ：すべての犯罪に対して廃止
2009	ボリビア、ブルンジ、トーゴ ：すべての犯罪に対して廃止
2010	ガボン ：すべての犯罪に対して廃止
2012	ラトビア ：すべての犯罪に対して廃止
2015	コンゴ民主共和国、フィジー、マダガスカル、スリナム ： すべての犯罪に対して廃止
2016	ベナン、ナウル ：すべての犯罪に対して廃止 ギニア ：通常犯罪のみ廃止
2017	ギニア、モンゴル ：すべての犯罪に対して廃止 グアテマラ ：通常犯罪のみ廃止

1 1990 年、ドイツ社会主義共和国はドイツ連邦共和国と統合。1949 年ドイツ連邦共和国では死刑は廃止されていた。

2 スロベニアとクロアチアはユーゴスラビア社会主義連邦共和国であった間に死刑を廃止。両国とも 1991 年に独立。

3 スロベニアとクロアチアはユーゴスラビア社会主義連邦共和国であった間に死刑を廃止。両国とも 1991 年に独立。

4 1993 年にチェコスロバキア連邦共和国は解体し、チェコ共和国とスロバキアに。

5 1997 年中国の特別行政区に改編された時より死刑廃止を支持。

6 モンテネグロはセルビアの一部であった 2002 年には既に死刑を廃止。2006 年 6 月 28 日に国連の独立した加盟国となった。死刑を全面的に廃止するヨーロッパ人権条約第 13 議定書に批准し、2006 年 6 月 6 日に発効。